

# 戦 評

大会名 第15回 東北クラブバレーボール選手権大会『みちのくカップ』  
(第4回 男子マスタース部門・エキシビジョン大会)

期日: 平成30年10月14日  
会場: 秋田市茨島体育館

## 男子決勝戦

古川クラブ (宮城県) 2 { 22 — 20 } 0 秋田・鷹巣倶楽部 (秋田県)  
初優勝 { 21 — 15 }  
試合時間 0 時間 50 分

主 審 星 徹 (福島県)

副 審 松田 弘司 (秋田県)

## 戦 評

2連覇を目指す地元代表の秋田・鷹巣倶楽部と古川クラブの対戦。

第1セット鷹巣は、序盤から粘り強いレシーブと1番定兼のサービスエースなどで

8連続得点で大きくリードする。しかし、ここから古川の4番市川、6番氏家が

合わせて6本のサービスエースなどで9-9に追いつく。その後、一進一退の戦い

となるが、20-20から、古川・4番市川のこのセット5本目のサービスエース、

6番氏家のスパイクによる連続得点でこのセットを奪取した。

第2セットは、古川が一気に流れをつかむと13-2と大きくリードする。その後

鷹巣も粘りを見せるも古川クラブが第4代の覇者となった。

戦評者 嶋 貴 勝 (秋田県)

東北クラブバレーボール連盟